

File14 上清水町



栄養バランスがよく、食べやすい味付けのお弁当。主食は各自で用意し、みそ汁は畑で採れたものや家にあるものを持ち寄り、スタッフが真心を込めて作っています。

池田：私たちはお年寄りが中心となり参加しているいきいきサロン「ほのぼの会」のスタッフをしています。上清水町は早くからサロンを始めていて、ほのぼの会と名前がついて正式に発足したのは平成9年です。

石田：立ち上げたのは岡田さんのおかあさんなんですよ。

岡田：そうですね。私は池田さんに誘われ、2代目としてお手伝いをさせていただいています。

池田：最初は数人で集まりたいと集まる会だったようです。今は第2・第4木曜日の10時〜15時に開催し、毎回20人ほどの参加者がいます。お昼はお弁当をみんなでご食べます。

石田：それと新年会やクリスマス会、神社で花見団子を食べながらの花見会もありますね。

池田：年に1回、バスでの見学会もあり、昨年は観劇を楽しみました。毎月の会は基本的に、おしゃべりやカラオケ、ゲームを楽しみながら交流しています。

石田：ゲームは輪投げやボール投げ、紙飛行機、などなどで、池田さんが考えて作ってきてくれます。

池田：5年前に「ほのぼの会」のスタッフになってから、どうしたら良くなるか参加者と話し合いを重ね相談をして、少しずつ変えていきました。その結果、定期開催やお弁当への変更など今の形になりました。元々別で開催していた



「ほのぼの会」のスタッフ

左から
岡田さん、池田さん、石田さん

「のみ活」は、ほのぼの会の時間内にすることで、参加者が5倍ほどになりました。

岡田：皆さん毎回楽しんでいきます。「楽しかった」と言ってもらえると、やっぱりうれしいです。「ありがとう」と言ってくれるからまた頑張れますね。

池田：来た時も帰る時も、一人ひとりが必ず顔を合わせて挨拶や感謝の言葉を掛けてくれます。素晴らしいことだと思います。今は参加者の多くが女性なので、今後は男性も参加しやすいような内容も考えていきたいです。

File13 泉台町

子どもの頃から泉台町で過ごしてきて、多くの人たちにお世話になってきました。恩返しの気持ちと、さらに活気のある町にしたいという思いから、泉台町南町内会の会長の役職に就きました。町会の運営については、私が他の町内会長に比べて若いということもあり、若い世代としての意見を反映するようにしています。



町内の運動会の様子。末吉さんをはじめ、若い人たちが中心となって盛り上げているそうです。



泉台町南町内会長を務める

すえよし はやと
末吉 隼人 さん

私は町のために各々ができることをやることで、団結力のある町になると思っています。普段私たちが働いている時間帯には、町内の先輩方が子どもたちの通学路の見守り隊などをしてくださることで町の安全が守られています。その代わりに私たちの世代は、休日にある町内の清掃活動やイベントで積極的に動くことで、町の活力を生み出すことができます。

今後も若さを活かして町に貢献していきたいです。



子どもたちの放水体験の様子。消防団に親しみを持ってもらえるように日々工夫をしているそうです。

8年前に泉台町の自衛消防団に入団して、昨年からは団長を務めさせていただいています。私自身、幼少期に火災を経験したことから、「自らの地域は自らが守る」の精神に基づき、同じ志を持つ仲間たちと共に町民の皆さんの「安全・安心」、「住み良いまちづくり」に貢献できればと思います、日々活動しています。

自衛消防団では、定期的な消火栓の点検や町内の夜回りや合同訓練大会に向けての練習などがあり、

皆様のご理解とご協力をいただき活動しています。今年の1月5日には令和初の出初式が行われました。出初式では退団された先輩方にも手伝っていただき、出初め放水や豚汁の振る舞い、大抽選会などを行い、多くの方に来ていただき大盛況でした。

今後も町民の皆さんの期待に応えられるよう団員一丸となって活動していきたいです。



自衛消防団の団長を務める

やまもと しんいちろう
山本 慎一郎 さん